

陸前高田発

震災ボランティアが結婚

一昨年12月に陸前高田市の高田松原の松林を再生するボランティア活動に参加したことがきっかけで交際を始めた京都市出身の上野優介さんと吉



田愛さんが陸前高田市内の慈恩寺で仏前結婚式を挙げました。お世話になった岩手の人たちに喜

んでもらえたらとここで結婚式をあげることにしたものです。「心温かい岩手の人たちが大好きです」と話す二人はこれからも復興の手助けをしていきたいと誓っていました。(11/3 ニュースエコー)

陸前高田発

かさ上げ地で産業まつり

陸前高田市のかさ上げされた中心市街地で初めての「陸前高田市産業まつり」が開かれました。会場には70の店や事業所が出店。広田湾漁協の販売コーナーでは、獲れたばかりの秋サケを買い求める人で行列ができたほか、リンゴ販売コーナーでは先月の台風21号の影響で落下した米崎リンゴの詰め放題が人気でした。(11/4 ニュース)



陸前高田発

一本松が市の所有に

被災地復興のシンボルとして多くの人を訪れる陸前高田市の「奇跡の一本松」の所有権が日本ユースホステル協会から陸前高田市に移管されました。



一本松はユースホステルの敷地内にあったことから所有権は日本ユースホステル協会にありました。しかし、周辺に整備される

復興祈念公園の工事が進んできたため、事業の加速化と復興を後押ししようと所有権を移すことになったものです。(11/6 ニュースエコー)

陸前高田発

ロシア楽団の演奏会

ロシアの「チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ」の弦楽器部門の17人と国際的に活躍する若手ヴァイオリニスト・三浦文彰さんが復興支援の一環で陸前

高田市の高田小学校を訪れました。クライスラーの「愛の喜び」やチャイコフスキーの



「弦楽セレナーデ」など4曲が披露され、全校児童185人が情感あふれる音色に聴き入っていました。(11/7 ニュースエコー)

大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

大船渡「FMねまらいん」の田村華恵さんが、今月3日にキャッセン大船渡周辺で開催される「バルウオーク大船渡」について伝えてくれました。大船渡の美味しい食べ物とお酒を楽しんでほしいと開催されるもので、事前にチケットを購入し、マップを見ながら指定の店を歩いてまわって飲んだり食べたりする大人のためのイベントです。この中では熊本地震被災地の復興支援のため、熊本県の地酒を仕入れて先着200名に振る舞ったり、大船渡のさんま料理を提供したりするという事です。(11/1)

宮古発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

みやこハーバーラジオの久保田祥子さんが、11月5日から盛岡-宮古間の全線で運行が再開したJR山田線について伝えてくれました。この路線は震災後も運行を続けていましたが、平成27年12月に発生した脱線事故で一部運行を見合わせていました。それが関係者の努力や地域住民の熱意によりやっと1年11か月ぶりに運行再開となったものです。運行再開当日は記念セレモニーが行われ、地域住民や鉄道ファンでにぎわったという事です。久保田さんは「今の時期は沿線の紅葉が楽しめます。ぜひご乗車ください」と話していました。(11/8)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122